

6-5 5/6の指導計画

(1) 目標

自分の書いたリライト作品の表現の仕方について、根拠を明確にして解説することができる。

(2) 展開

過程	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導入	1 本時の目標を知る。	学習計画表	○グループのメンバーに自分の書いた作品を説明する文章を書くことを確認する。	
自分の書いたリライト作品の表現の仕方について根拠を明確にして解説しよう				
展開	2 リライトした作品について解説する文章を書く。  [手順] 1) 内容を想像したところについてその根拠と理由を書く。  2) 表現の工夫をしたところについてその理由と効果を書く。  3 グループで作品を交流し合い、考えを深める。 [手順] 1) 作品を読み合い、よいところを評価し合い、アドバイスをし合う。 2) 学級で発表する作品発表者をグループから1名決める。 3) 作品紹介者を1名決める。	ワークシート⑤  ワークシート⑤記入例① ワークシート⑤記入例② ワークシート⑤記入例③	○リライト作品を書く上で工夫したところをPRするように書かせる。  ○「盆土産」の表現を根拠に想像力を働かせていることを、具体的に説明させる。 ○表現の工夫とその効果については学習の手引きを利用させながら解説の文章を書かせる。  ○作品のよいところやアドバイスを、付せんに書いて作品に張り付けさせる。 ○もらった付せんは振り返りシートに整理させる。 ○付せんを整理して、自分の作品について想像した内容や表現の仕方が適切であったか考えを深めさせる。 ○紹介したい理由を明らかにさせる。	読-2 リライト作品の表現の仕方について、根拠を明確にして解説している。 【ワークシートの記述】 記入例を渡して比べ読みをさせ、表現の工夫について、その根拠や効果がどのようなものか具体的につかませる。
まとめ	4 授業を振り返って自己評価をし、学習計画表に「学んだこと(学習のまとめや感想)」を記入する。 5 次時の見通しをもつ	学習計画表	○次時は学級で作品を発表し合うことを知らせ、学習の見通しをもたせる。	